

# 市長との約束 2023



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

総務部長

赤間 幸人

約束内容	良好な職場環境の整備
達成目標	職員が仕事に対してモチベーションを高め、周囲との連携・協力関係を築き、組織目標を達成するためには、コミュニケーションがとれた人間関係が重要となることから、ハラスメントに対する職員の理解と意識の向上を図り、良好な職場環境をつくります。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★☆☆☆
達成状況	管理職を対象としたハラスメント研修を7月に開催。外部講師を招聘し97名が受講。なお、定住自立圏を構成する色麻町から5名、涌谷町から1名の参加有り（ハラスメントの主たる要因は、職場のコミュニケーションの希薄化）。 また、主事・主査クラスを対象に、レジリエンス研修を48名参加のもと10月に開催。さらに、職員意識調査におけるハラスメント調査＝10項目については、10月に実施したところ、前年度と比較して7項目の数値が改善され、3項目は変化なく、悪化した項目は無し。これらの研修を継続して取り組みます。

約束内容	効果的な情報発信ツールの活用
達成目標	市が発信する情報は、市民生活と密接な関わりがあり、必要とする人に必要な情報を的確にお知らせする必要があることから、市広報紙やウェブサイト、SNSといった情報伝達ツールを有効に活用し「伝える」から「伝わる」ことを意識して取り組みます。
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★
達成状況	本市のSNSについて、これまでの本ウェブサイトとの自動連係を解除し、専用回線等を整備することによって、写真や投稿がしやすくなり、閲覧数も倍増しました。 また、総合防災情報システムを構築し、職員の操作研修も実施したことから、今後はシミュレーションを行うとともに、LINE（デジタル市役所）との連携も図ります。さらに、多言語化については、「くらしの便利帳」は6カ国語、市ウェブサイトは4カ国語から9カ国語に2倍強に増大（増やした言語は、インドネシア語、ベトナム語、タガログ語（フィリピン）、タイ語、モンゴル語で日本語学校を意識したものを。）しました。

約束内容	横断的業務の総合調整
達成目標	本庁舎移転に伴うスムーズな事業連携や市民サービスの向上，財政健全化やSDGs，DXの推進など，部局を越えて取り組むべき案件に対し，市全体として横断的な総合調整を行います。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	三本木総合支所の使用許可，七日町・川端環境整備，地域医療連携拠点施設（研修棟・夜間急患センター），廃校小学校の利活用，西館宿舍，古川駅商業施設（旧ピボット），使用料・手数料等々に関して関係部局との調整を行いました。